

# ハッシュ タグ

○…「大豆の種を三つまいたら一つは鳥に、一つは大地に、一つは自分のために。一つでも芽が出ればうれしい。全てを自分のものにしよう」としてはいけない」と持論を展開す



るのは、おとうふ工房いしかわ（本社高浜市）社長の石川伸さん。家業の豆腐店を継ぎ、こだわりの豆腐づくりとユニークな事業展開で年間売上高50億円超に成長させた。「自分が作った豆腐をおいし

## 日本で一番必要とされる豆腐屋に

いと言ってくれた時の喜びが原点。自身の存在意義が明確になった」と振り返る。

○…三つの種の話は「大豆を鳥が食べただっていい。腐って土に返れば大地の栄養になる。それは農業の支援や自然環境を守ることに繋がっていく」と広がる。

「事業を始めた当初は日本一の豆腐屋になりたいと意気込んでいた」と石川さん。今は「豆腐を作ることで、周りの人たちを幸せにしたい」という気持ちで原動力。「日本で一番必要とされる豆腐屋になりたい」という目標は揺るがない。